

## 大手地方銀行との銀行データ活用の高度化の取組みについて

当社は、大手地方銀行様と、同行が保有される銀行データの活用において、当社が提供する金融機関向け法人業務支援システム（以下「CREDIAL」という）の技術を用いることにより、同行が自行にしかない情報を生産するお取組みの支援を開始しました。

当社では、新しい常態での、金融機関様や企業様のビジネスをドライブさせるシステムの企画、その開発を推し進めてまいります。

### 1. 背景

現在、地域金融機関様は、「事業性評価の更なる発展」と「DXの強化」に重点的な取組みをされています。

また、このコロナ禍による新常態においては、業務改革の取組みを加速されています。

当社は、金融機関データの高度活用による法人業務支援システム CREDIAL を開発し、展開しています。

### 2. 大手地方銀行様との取組み概要

#### ① 新しい手法による商流把握

本件では、銀行様が保有されるデータの中で、特に「内国為替データ」の高度活用に取組みます。

金融機関様が司る内国為替（振込み）は、国内の企業取引について、圧倒的に大きな金額、件数を占める決済手段です。（図1）

この内国為替の履歴データには、口座入出金データ、及び、調査会社の企業情報や統計からでは分からない、多くの個別企業間の取引金額の情報を含みます。

また、内国為替データにある企業取引の情報は、資金の送金及び受取りをしたその金融機関にしかないものです。

当社は、この内国為替データを、同行にしかないビッグデータと捉え活用することで、同行にしかない商流情報（企業間取引の履歴、そのネットワーク情報、ネットワークの可視化、企業間の影響等）の把握に取組みます。

## ② 事業性評価の発展

同行のお客様支援の機会に蓋然性が高い事象を、同行が持つ様々なデータを活用して、網羅的に複数シナリオ化し、それらについての顕著な動向をイベントとして行員様へ通知する仕組みにより、行員様はお客様の支援機会を定期的に、タイムリーに感知することができます。

このような仕組みは、従来から、EBM（Event Based Marketing）として存在しましたが、従来と比べて、顧客動向についてのシナリオが中心であることや、イベント発生の通知だけでなく、イベントが発生した推定要因や対話例のガイダンス、更に、イベントに関連する計数やグラフを示します。このような機能により、行員様が、効率的にお客様理解を深め、洞察力を高めて、事業性評価に不可欠な顧客リレーションの強化が図れる業務態勢の構築に取り組めます。（図2）

## 3. 今後の展望

当社は、金融機関様の「DXの強化」の基軸である「データ活用の高度化」の取り組みを支援してまいります。

### ① 新しい手法による商流把握

紙の手形や小切手の廃止計画があることから、国内の企業取引での決済手段は、今後更に、内国為替にシフトすると思われます。

金融機関様が保有する内国為替データを自行固有のビッグデータと捉え、高度に活用することで、地域や広域の商流を把握し、自行にしかできない、地域経済拡大への取り組み\*を、ご支援してまいります。

\*サプライチェーンの再構築、ビジネスマッチング、地域商社、等

### ② 事業性評価の発展

地域金融機関様の共通の主なテーマである「事業性評価」においては、人手と能力を要する「顧客とのリレーション強化」が不可欠ですが、その一方で、「業務の効率化」が強く求められる事業環境にあります。

当社は、地域金融機関様が取り組む「顧客とのリレーション強化」と「業務の効率化」を、デジタル技術とデータ活用により両立させることを、ご支援してまいります。（図2）

現在、これらの取り組みを、他の複数の銀行様とも、近々に実施の予定をしております。

## ■ CREDIAL（Customer Relationship Enhancement Dial）の技術

金融データには、未だ法人企業番号が普及していない現状では、同名異人の問題（法人格と社名の一致だけでは同一社とできない）に対処することが重要です。

この問題に対処する当社独自の取引関係ループ処理、商流の可視化、サプライチェーンのトレース、網羅的なイベントのシナリオ、対話ガイダンス、等の技術（特許取得済）を有します。（「CREDIAL」は、CIJの登録商標です。）

■ 詳細・お問い合わせ先

金融機関向け法人業務イベント通知型支援(EBM)システム「CREDIAL」

<https://www.cij.co.jp/pro-sol/specialized/credial/>

株式会社 CIJ 金融ビジネス事業部

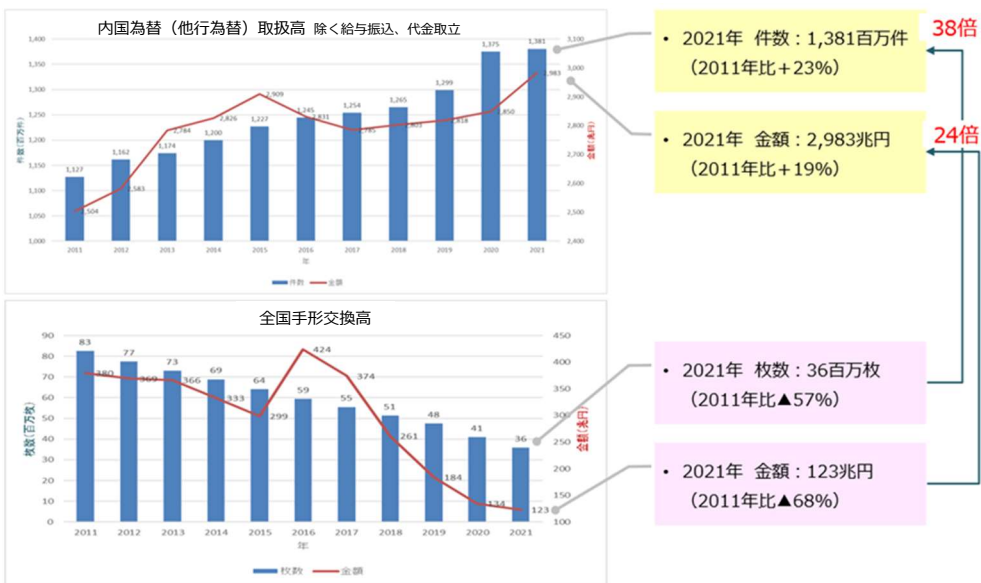
東京都中央区新川1-8-8 アクロス新川ビル3F CIJ 東京事務所

TEL: 080-7976-0094 (担当/畑)

以上

(図1) 内国為替は圧倒的な決済手段

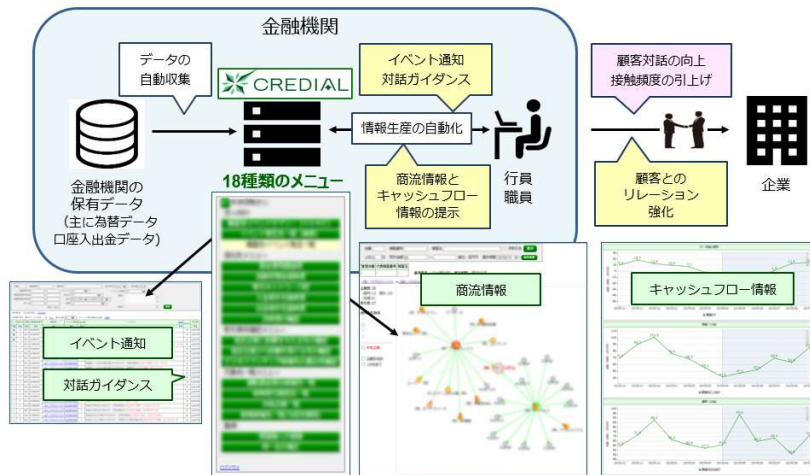
- ・ 内国為替は拡大、手形決済は縮小の趨勢



出所：全国銀行協会 2020年版 決済統計年報

(図2) 事業性評価に不可欠な顧客リレーションの強化が図れる態勢の構築

- ・ 人手と能力を要する「顧客とのリレーション強化」と「業務の効率化」の両立



出所：CIJ 2023年1月